

## 第30回 だらっと憲法カフェ

In 八事のカフェ紅茶の時間

ハンセン病政策 そして 沖縄を犠牲にする国防政策  
この2つの国策

奥間政則さんの人生の語りから私達は今も苦しむ人達に思いを馳せることができます。

過去を学ぶ事は、よりよい社会を未来に繋げていきます。



2025年3月29日(第5土) 午前10時~12時半

DVD: 奥間政則 二つの国策差別に翻弄された父母への想い

~ハンセン病差別・琉球弧の軍事化拡大~

10:00 あいさつ

DVDと一緒に鑑賞します(106分)

11:50 フェアトレードのTeaTime

お茶しながら交流  
12:30 交流終了

【定員】 15名

【主催】 だらっと憲法カフェ

<https://durrat.sakura.ne.jp>

【会費】 1000円(上映権代)

【申込】 要予約・メールで

たかだ洋子([nagareboshity@gmail.com](mailto:nagareboshity@gmail.com))または  
電話(070 1619 6435 高田)



フェアトレード・ティータイム

【場所】「八事のカフェ ☆紅茶の時間☆地下鉄八事駅歩10分  
(初めて参加の人は、八事駅②番出口9時半集合で案内)

映画を見ての寄せられた感想紹介：・・・(略) 沖縄の人々に犠牲を強いて来た歴史を、少しは知っていましたが、これ程人々を苦しめ人生を破壊していたのかを映画を通して理解する事が出来ました。奥間さんの「お父ちゃんは…お母ちゃんは…」と語る姿を通して、彼自身の苦しみ。手記でしか伝えられなかった父親の苦しみ。未だに一言も伝える事も出来ない母親の苦しみ…。

多くの人の人生を、一生を、命を奪って来た国策。それは、政治が、差別が、偏見が、無知が、生み出したモノだとも思います。・・・(略) 療養所の神父が「どんな命も奪って良い命は無い」と妊婦を守り「日本を野蛮な国」と言いましたが、今も「野蛮な国」である事を恥じて、弱い人達・声を挙げる事が出来ない人達と共にありたいと思います。

\*\*\*\*\*

**予告** 5月のだらっと憲法カフェは、5月17日(土)伊藤千尋さんを招きます。

(午前と午後の2部構成) 「地球から見た憲法9条」@「ソーネおおぞね」

午前「世界の平和と憲法9条=非戦の誓い」 午後「南極とコスタリカから語る平和」

午前午後通しの参加2500円//午前または午後の個々の参加1500円

伊藤千尋さんは、ジャーナリストとして常に現場にいた。例えば2001年のアメリカ。議会でイラク侵攻を承認した時、たった1人「反対票」を投じたバーバラ・リーさんの集会で取材、チリで軍事独裁政権を維持していたピノチェトを追い出した1990年、チリの人々の思いを直に取材、核兵器禁止条約を2017年7月に実現させた国々、準備してきた人たちの現場にいた。「知らせる」ことから一歩踏み出し、地球上に公正で公平な社会正義が活かされた社会をもたらす道を示すこと・積極的平和の推進こそジャーナリストの役割と言う。